

第13次調査の概要

どこを（調査場所）



赤線は平成23(2011)年3月8日に国指定された範囲



第13次調査のB地点1・2トレンチ調査の様子
(出典：『赤坂遺跡第13次調査概報・1994年10月』)

いつ（調査期間）

平成6(1994)年8月8日～24日

だれが（調査した人）

赤坂遺跡調査団

調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸字ハタ284番、285番、286番
調査面積 358㎡
調査原因 範囲確認調査
主な遺構 住居址・土塋
主な遺物 土器片・ガラス小玉
特記事項

本調査地点は標高約50mから17mの緩傾斜をもつ谷間に存在する3段畑で、上からA地点、B地点、C地点とし、それぞれにトレンチを設定した。A地点からは、10mを超える住居址や溝、土塋の存在が確認された。B地点からは貼床の住居址が確認され、宮ノ台式土器を多くみることから弥生中期の住居址と考えられる。C地点からも住居址と思われる遺構の存在が予想される。(参考文献：『赤坂遺跡第13次調査概報・1994年10月』)



第13次調査のA地点より出土した土器の出土状況。
(出典：『赤坂遺跡第13次調査概報・1994年10月』)